

第4次大分市国際化推進計画（案）の概要

第4次大分市国際化推進計画（案）の概要

1. 策定の趣旨

※大分市総合計画より

- ・急速に進展するグローバル化により、地球規模での交流が活発になる中、私たちの生活を取り巻く環境は日々大きく変化しており、その影響は、産業や経済のみならず、教育、文化などさまざまな分野に及んでいる。
- ・わが国では超高齢社会、人口減少社会を迎えており、経済を支える生産年齢人口の減少や市場の縮小が懸念されている。
- ・こうした中、大分市が今後も持続的に発展するために、国際感覚を持ち広い視野に立って考えるグローバル人材の育成や、あらゆる国籍の人々がそれぞれの持てる力を最大限に発揮できる、人権尊重を基調とした多文化共生によるまちづくり、国際協力や都市間連携など、広範な分野で体系的な国際施策を戦略的に推進することが必要

2. 計画の位置づけ

本計画は、**第3次大分市国際化推進計画の後継計画**として、本市の最上位計画である**大分市総合計画「おおいた創造ビジョン2024」**における「国際化の推進」を具現化するための**個別計画**である。また、**各関連分野における個別計画との連携**を図る。

3. 計画の期間

本計画の期間は、次期大分市総合計画との連携・整合性を図るため、

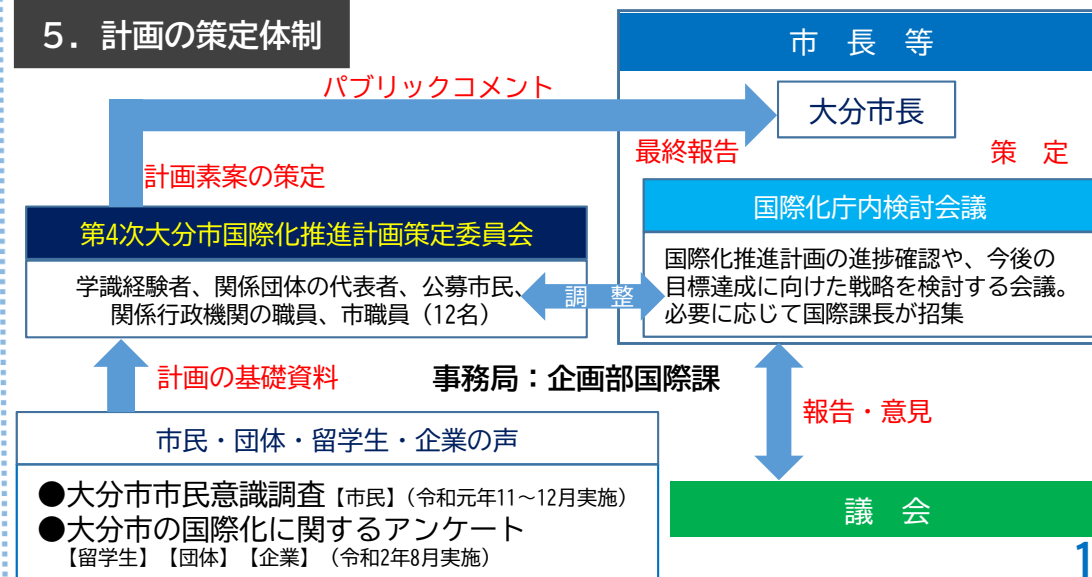
令和3（2021）年度から令和6年（2024）年度までの4年間とする。

なお、具体的な取組項目については、社会経済情勢や市民ニーズ等の変化に応じ、適宜見直しを行うものとする。

4. 第4次計画の策定ポイント

- 第3次計画の期間終了につき、新たな計画の策定
- 2019年の入管法改正により、新たな在留資格が創設され労働者として外国人へ門戸を開放
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響・アフターコロナ
- 大分市総合計画の第2次基本計画の基本方針では
 - ・地方の発展や課題の解決に向け、国際交流・国際協力を推進
 - ・グローバル人材の育成
 - ・共生社会の実現
 - ・民間の活動を積極的に支援
 - ・市民との連携により、本市の個性や魅力を生かした国際化の推進
- 大分県海外戦略の策定（2019年）
 - ・基本理念：海外の成長を取込みつつ共に成長する
 - ・4つの戦略：「海外の活力を取り込む」「海外の人材を取り込む」「国際交流・国際貢献の推進」「国際人材の育成・活用」

5. 計画の策定体制



第4次大分市国際化推進計画（案）の位置づけ

大分市総合計画「おおいた創造ビジョン2024」
 めざすまちの姿（都市像）：笑顔が輝き 夢と魅力あふれる 未来創造都市
 【第2次基本計画 令和2年度～6年度】第2部 豊かな心とたくましく生きる力をはぐくむまちづくり（教育・文化の振興）
 第4章 国際化の推進

大分市総合戦略
 【第2期 令和2年度～6年度】
 地方創生のための施策を集中的・重点的に推進する計画

（下位計画）

関連分野※	主な個別計画
観 光	大分市観光戦略プラン
まちづくり	大分市中心市街地活性化基本計画 大分市都市計画マスタープラン 大分市景観計画
文化・芸術	大分市文化・芸術振興計画
福 祉	大分市障害者計画 大分市高齢者福祉計画
教 育	大分市教育ビジョン2017
産 業	大分市商工業振興計画 大分市農林水産業振興基本計画
その他（スポーツ）	大分市スポーツ推進計画
その他（地域）	大分市地域まちづくりビジョン
その他（広域都市交流）	大分都市広域圏ビジョン

具現化（下位計画）

第4次大分市国際化推進計画
 【第4次 令和3年度～6年度】



第4次大分市国際化推進計画（案）の骨子

基本理念

世界にチャレンジし続ける グローバル都市“OITA”

推進テーマ

基本施策

目標

数値目標

国際交流・国際協力

多彩な国際交流、国際協力による
まち・人の活力の創出

国際交流の主役である市民や団体、企業などが多彩な国際交流・国際協力・経済交流を通じて相互に長所を生かし、それぞれが魅力を高めることにより、新たな地域活力を創出します。

施策1：グローバル人材の育成

【将来像】

視野を世界に広げ、チャレンジ精神や多様性を受け入れる力が身につきます。

外国人と交流し、世界へ目を向けよう

国際化の情報に関心を持つよう

【施策1の数値目標】

外国人と交流する事業に参加した
子どもの数：43,000人（2024年度）

施策2：国内外から人々を惹きつける 魅力あふれるまちづくり

【将来像】

本市の魅力を国内外に発信し、国内外の人々から活力を取り込むことで、まちの活性化につながります。

国際色をプラスし「まち」ににぎわいをつくろう

海外からの観光客を「おもてなし」し
大分市のファンを増やそう

【施策2の数値目標】

姉妹友好都市をはじめとした海外都市との
交流件数： 件（2021～2024年度累積）

施策3：地域の産業の活性化につながる 国際ビジネスの推進

【将来像】

大分市が誇る産品などの地域資源や多種多様な観光資源などを世界に向けて発信することで、地域経済活性化につながります。

海外ビジネスにチャレンジしよう

【施策3の数値目標】

海外展開支援件数：200件
（2020～2024年度の累積）
※「大分市総合計画」目標値
目標値の年限は、大分市総合計画に準ずる

施策4：持続可能な世界の実現のための 国際協力・国際貢献の推進

【将来像】

国際協力・国際貢献活動に取り組むことで、持続可能な世界の平和・発展につながるとともに、本市の魅力の発信や様々な分野における発展につながり、ひいては地域の発展へとつながります。

身近でできる「国際協力」から始めて
みよう

【施策4の数値目標】

国際関係団体や市民への国際協力事業
サポート件数：35件
（2021～2024年度期間の平均）
※「第3次計画」目標値の数値見直し（20→35件）

第4次大分市国際化推進計画の骨子（案）

基本理念

世界にチャレンジし続ける グローバル都市“OITA”

推進テーマ

基本施策

目標

数値目標

多文化共生

外国にルーツを持つ人々も暮らしやすいまちづくり

外国にルーツを持つ人々も、すべての市民が地域社会の一員として支え合い、多様な文化や価値観を尊重しながら、持てる力を最大限に発揮できるまちづくりを目指します。

施策5：人権尊重を基調とした多文化理解の促進

【将来像】

市民が多文化理解に関する知識と認識を深め、人権尊重を基調とした差別をしない、させない多文化共生社会が実現します

国際化・多文化共生イベントに参加しよう

【施策5の数値目標】

国際化・多文化共生イベントへの参加者数：38,000人（2020～2024年度平均値）
※「大分市総合計画」目標値
目標値の年限は、大分市総合計画に準ずる

施策6：あらゆる国籍の人々が共に活躍できる環境づくり

【将来像】

あらゆる国籍の人々が共に地域を支え、それぞれの持てる力を最大限発揮することで、だれもがふるさとと思えるまちになり、地域の持続的な発展につながります。

外国にルーツを持つ人々も暮らしやすいまちにしよう

【施策6の数値目標】

多言語による大分市からの情報発信の件数：
件（2021年度～2024年度の累積）